

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2001-14507 (P2001-14507A)
【公開日】平成 13 年 1 月 19 日 (2001.1.19)
【出願番号】特願 平 11-215696
【国際特許分類第 7 版】
G 0 7 D 1/00
【F I】
G 0 7 D 1/00 G B L

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

___コインをバラ積み状態で収納するためのタンク手段と、このタンク手段の内底に配置されてコイン落下用の貫通孔をもつ回転自在なディスク手段と、このディスク手段の下面に配設されて前記貫通孔をコインサイズの調整孔に形成するための調整手段と、前記ディスク手段の上面に配設されて前記貫通孔に複数のコインをガイドするためのガイド手段と、を備えていることを特徴としたコイン払い出し装置。

【請求項 2】
請求項 1 の記載において、前記ガイド手段が厚味をもつヒトデ形であることを特徴としたコイン払い出し装置。

【請求項 3】
請求項 1 あるいは請求項 2 の記載において、前記ガイド手段のコインと接触する面がスロープに形成されていることを特徴としたコイン払い出し装置。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 7】

本発明は、___コインをバラ積み状態で収納するためのタンク手段と、このタンク手段の内底に配置されてコイン落下用の貫通孔をもつ回転自在なディスク手段と、このディスク手段の下面に配設されて前記貫通孔をコインサイズの調整孔に形成するための調整手段と、前記ディスク手段の上面に配設されて前記貫通孔に複数のコインをガイドするためのガイド手段と、を備えていることを特徴としたコイン払い出し装置である。また本発明は、前記ガイド手段が厚味をもつヒトデ形であることを特徴としたコイン払い出し装置である。